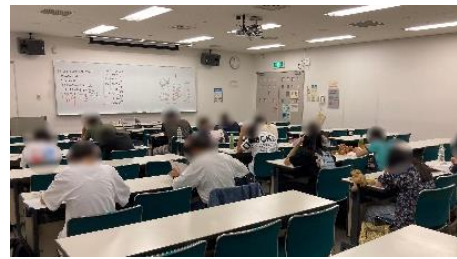


八王子つばめ塾 News vol.4 2021/11

つばめ塾は、おかげさまで9周年を迎えました

この9年間で多くの支援をいただき、無料塾運営はもちろん、奨学金制度も設立できました

10周年に向けて、やりたいこと 卒業生・塾生向け職業講演会開催



八王子つばめ塾は、この秋で丸9年を迎えました。ボランティア講師、応援してくださる支援者様、寄附者の皆様、そして卒業生として卒業生として九月二十日、塾生、卒業生向けの「職業講演会」を開催。参加者は5名、十分な距離が取れ、感染対策万全で行いました。今回は、高卒で八王子市役所に入職したお二人の講演です。「なぜ公務員になったのですか」「勉強法は?」「お仕事の内容は?」等の質問内容を軸に、40分近くお話を聞きました。参加者は、手元でメモを走らせ、とてもやる気が感じられました。

現塾生にお礼を申し上げます。

設立時は事務局長の小宮以外

誰もいない塾でしたが、現在は

中高生30名・ボランティア講師

45名があります。生徒・講師が

増えたと同時に、奨学金事業と

フードバンク機能も成長を遂げ

ました。この多くの支援が、塾生

たちの「困っている人の力にな

ろう」という意欲を育てること

に繋がればと思っています。

今後は塾としての役割のほか

に「進路を考えるヒント」を塾生

たちに渡していきたいです。就

職・進学、様々な道に進んだ先輩

たちから話を聞く機会をたくさ

ん設けたいと考えております。

おひき

は、手元でメモを走らせ、と

てもやる気が感じられました。

東京都での高校卒業後の進路

は専門学校・短大・4年生大学

が86%を占めます。高卒での就

職はおそらく10%程度。つばめ

塾には「進学・就職の両方を視

野に入れていく」「早く就職して

親を助けたい」という塾生が全

体の2/3割いま

す。「経済的に苦

しい家庭からの進

学や就職」の観点

での情報提供はつ

ばめ塾ならではの

取り組みと考えて

おります。

おひき



2021/10/16 日経新聞

事務局長小宮のコメントが掲載されました!!

コメントでは表しきれなかった考えを補足します。コロナ禍前は中学校で勉強するのが当たり前であり、それを有難がることはありませんでした。コロナで学校が休校になってしまうと、家庭による格差が顕著に現れました。机や個室の有無、兄弟姉妹の在宅などの生活環境の差、勉強を見てあげられるかどうかの保護者の学力の差。比較的高学歴な保護者のご家庭が、比較的高収入で、比較的広い家に住み、比較的勉強を教えることが可能で、比較的リモートワーク率が高く、在宅勤務が可能……もちろん比較でしかありませんが、傾向はあるわけです。これらを鑑みるといかに公立中学校が「平等性」を保っていたかがわかります。つまり、コロナ休校下においては「オンライン授業が代わりになる」という簡単な問題ではないのです。どうしたらその格差を埋められるのか? これからもつばめ塾自体が実行し、社会にも訴えていきたいと思ひます。

